

船舶事故等調査報告書

平成24年1月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011仙第33号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成23年6月20日 20時40分ごろ	
発生場所	秋田県にかほ市象潟漁港 象潟港防波堤灯台から真方位310° 140m付近 (概位 北緯39° 12.1' 東経139° 53.7')	
事故等調査の経過	平成23年6月28日、本事故の調査を担当する主管調査官（仙台事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 漁船 国^{くによし}美丸、4.05トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 AT3-6139（漁船登録番号）、個人所有</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、一級小型船舶操縦士</p> <p>死傷者等 なし</p> <p>損傷 船底キール、プロペラ及びプロペラシャフトに擦過傷</p>	
事故等の経過	<p>本船は、船長が1人で乗り組み、一本釣り漁を終えて象潟漁港へ向けて約8ノットの対地速力で自動操舵により東北東進した。</p> <p>船長は、平成23年6月20日20時25分ごろ自宅に帰港する旨の電話をかけた後、疲労を感じたことから、操舵室で横になる姿勢を取ったところ、居眠りに陥り、20時40分ごろ本船が同漁港南側の岩礁に乗り揚げた。</p> <p>本船は、翌21日僚船の救援により離礁し、自力で象潟漁港へ帰港した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 北東、風力 2、視界 良好</p> <p>海象：波向 西北西、波高 約0.5m、潮汐 下げ潮の初期</p>	
その他の事項	<p>本船は、6月18日21時ごろ象潟漁港を出港し、翌19日04時ごろから新潟県佐渡島沖及び粟島沖で一本釣り漁を始め、翌々20日16時30分ごろ操業を終えた。</p> <p>船長は、本事故当日、レーダーの接近警報を解除していた。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、象潟漁港西方沖を同漁港へ向けて自動操舵により東北東進中、船長が居眠りに陥ったことから、同漁港南側の岩礁に乗り揚げたものと考えられる。</p> <p>船長は、約2日間の操業で疲労した状態であったことから、操舵室で横になる姿勢を取ったことにより、居眠りに陥ったものと考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、夜間、本船が、象潟漁港西方沖を同漁港へ向けて自動操舵により東北東進中、船長が居眠りに陥ったため、同漁港南側の岩礁に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。</p>	